

## II. 事業評価個表

| 番号                                 | 措置名  | 交付金事業名                 |            |            |
|------------------------------------|--|------------------------|------------|------------|
| 1                                  | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置   | 平沼高瀬川1号線道路改良整備事業(基金造成) |            |            |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名                 |  | 六ヶ所村因ヶ所村長 戸田 衛         |            |            |
| 交付金事業実施場所                          | 六ヶ所村大字平沼地内   |                        |            |            |
| 交付金事業の概要                           | 村内平沼地区を南北に走る本路線は、平成9年に整備されたが、経年劣化によるひび割れ等の損傷が顕著となり、また路線上に存在する急カーブが冬期間の交通に支障をきたしていることから、これらのひび割れ等の損傷や急カーブの解消を図るため、道路改良工事を実施するものである。本年度は来年度実施予定の改良工事へ向けて基金を造成した。 |                        |            |            |
| 総事業費(円)                            | 41,650,000   | 交付金充当額(円)              | 41,650,000 |            |
|                                    |  | うち文部科学省分               |            |            |
|                                    |  | うち経済産業省分               | 41,650,000 |            |
| 交付金事業の成果及び評価                       | 本事業の実施により、平成28年度に実施予定の道路改良工事の円滑な実施に寄与した。   |                        |            |            |
| 交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約     |  |                        |            |            |
|                                    | 契約の目的  | 契約の方法                  | 契約の相手方     | 契約金額(円)    |
|                                    | 基金造成   | 定期預金                   | 青森銀行六ヶ所支店  | 41,650,000 |
|                                    |  |                        |            |            |
|                                    |  |                        |            |            |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無               |  |                        |            |            |
| 特に予定なし                             |  |                        |            |            |
| 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 |  |                        |            |            |
| 特に予定なし                             |  |                        |            |            |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度             |  |                        | 平成28年度     |            |

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
  - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
  - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
  - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
  - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
  - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。